

# きたひろサービスネット通信

発行者 北広島市介護サービス連絡協議会 会長 三木千晶  
事務局 〒061-1274 北広島市輪厚 704-16 エスポワール北広島内、島谷清張  
電話：011-376-3911 / FAX：011-377-5621  
Mail：kitahiroshakyo@rose.ocn.ne.jp（広報部会 風間）  
：social@shojinkai.or.jp（広報部会 佐藤）

H27. 7. 31 現在 全市の人口 59,389人、65歳以上 16,581人－高齢化率 27.9%

65歳以上～75歳未満 9,464人－15.9%、75歳以上 7,117人－12.0%

## 『新年を迎えて』

明けましておめでとうございます。日頃より当協議会への参加、ご協力を賜り厚くお礼を申しあげます。

お天気には比較的恵まれたおだやかなお正月ではありましたが、みなさまはどのように新しい年を迎えられましたか。雪は少なくてちょっぴりのんびりできましたよね。

さて、昨年も集中豪雨、土砂災害など最近では稀ではない「これまでに経験したことのない」と表現されるような自然災害が多かったかと感じています。また安保法案関連など実は日常生活と地続きで隣り合わせにあり、私たちの力の小ささを考えさせられることばかりがありました。当たり前のように、いつものように毎日が過ごせるとは限らないこと、人間の予測を軽々と超える力があることを知った上でどう向き合うのか、少なくとも誠実に生活するというのはどういうことか考えていきたいと思っています。

また介護報酬改定の年でしたが、本来なら私たちは介護報酬に振り回されることなく前進し続けたいところではあります。今回は地域包括ケアシステム構築に向けての中重度者・認知症高齢者対応のさらなる強化、予防給付の見直し、費用負担の公平化等「これまでの介護保険とは次元が異なるレベルの制度見直し」であるとの指摘もされていましたが、介護総費用・保険料上昇をいかに抑制し、制度の持続可能性を高めていくかと考える国の財政面とのギャップは厳しさを増すばかりです。

さらに介護職員の確保も深刻な課題であり、特効薬はないものの次の一手が期待されています。私たちはニーズに応え、また従来からの枠組みからの転換も検討しながらと非常に柔軟な姿勢を求められております。困難な状況ではありますが、基本は高齢者等やそのご家族の持っている力を十分に見極め引き出すお手伝いをし、過不足のないサービスを適切に提供する、困っている人には支援をする、地域に自分たちも出ていき、地域にも支えてもらうのだという視点に戻ってくると思います。

今年2016年は次回改正に向けての中間年度であり、総合事業実施の経過措置期間が終了する前の大切な時期でもあります。高齢者等が安心して長く暮らすことのできる北広島市となるよう、私たちの提供するサービスが利用者の方々に喜んでいただけるようこれからも会員間の連携を図り、サービスの質の向上に向け、力を合わせていきたい所存であります。みなさまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ本年もご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

北広島市介護サービス連絡協議会  
会長 三木 千晶

---

## ☆☆ 役員会からのお知らせ ☆☆

---

### (1) 会員事業所従業員数に関する調査について

昨年9月の従業員数調査にご協力いただきありがとうございました。調査結果は5ページをご覧ください。(現在の従業員数には増減があります。)

なお、平成18年10月21日に52事業所でスタートした当協議会は、今月現在で86事業所となっております。

### (2) 会員事業所メールアドレスの変更について

メールアドレスの変更があった場合は、必ず広報部会までご連絡願います。(1pオレンジ枠に連絡先明記)

---

## ☆☆ 地域部会のお知らせ ☆☆

---

皆さんこんにちは、にし高齢者支援センターです。今回は『ふまねっと』事業について紹介します。

#### ○『ふまねっと』とは

ネットのますをふまないよう歩くだけのものです。様々なステップがあり、それを見て覚え、体で実践することで脳と体に刺激を与えます。そのため、認知症予防にもなります。

にし支援センターでは平成18年から開催し、今年で10年が経ちます。登録者は50名を超え、1回に25名以上の方が参加しています。

#### ○ふまねっとの魅力

ふまねっとは、笑えます。ふまねっとは、頭と体を使います。簡単そうで奥が深いです。やってみたくになります。真剣になります。集中力、判断力が鍛えられます。認知症予防にもなります。誰でもできます。一度体験はいかがでしょうか？

#### ○ボランティアさんが熱い

ボランティアさんと一緒にふまねっと教室を運営しています。

#### ○ここで体験できます。

大曲会館 [月1回]・輪厚体育館 [冬季のみ月1回]・サロンひなたぼっこ [月1回]などで開催しています。

事前申込不要でどなたでも見学体験できます。笑いのあふれる世界へ、皆さんお待ちしております。お腹が痛くなるくらい笑いますよ。これだけは保証します。

○今年の春には、年1回の 総会と講演会が北広島市で開催されます。

5/28(土)に芸術文化ホール活動室1・2にて開催します。(時間は未定)

全国でふまねっと活動をしているボランティアさんが大集合します。元気な高齢者がより元気になるためのヒントがあります。とても熱心で、自分の地域を良くしたいという気持ちがある方々です。話を聞けると刺激になります。



---

### ☆☆ 市役所福祉課からのお知らせ ☆☆

---

きたひろしま暮らしサポートセンターぽると(市委託事業)が、「多様な働き方と生き方を実現する地域を目指して」というシンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、大阪府や北広島市の実践紹介などを行なうとともに、日常における相談支援の現状や方向性についても考えていきます。

お仲間をお誘いの上ご参加ください。お待ちしております。

●日 時： 3月6日(日) 13時30分～15時30分(13時～受付)

●場 所： 北広島市芸術文化ホール 活動室1・2

●基調講演： 「働くこと・生きること・つなぐこと～大阪府の実践から～」

講師： A' ワーク創造館く大阪地域職業訓練センター 就労支援室長

●シンポジウム： 「多様な働き方と生き方を実現する地域づくり」

シンポジスト： 市社会福祉協議会主査、市保健福祉部福祉課主査、

市地域生活支援事業めーでる相談員

助言者： A' ワーク創造館く大阪地域職業訓練センター 就労支援室長

進行役： ぽると主任相談支援員

●参加費： 無料

●対 象： 一般住民、町内会・商工会関係者、就労支援や地域福祉に関わる方など

●参加締切： 3月3日(木)

※申込み方法等の詳細につきましては、6ページ以降の添付資料を参照下さい。

## ☆☆ 公開講座等の報告 ☆☆

『介護施設職員虐待防止専門研修』に参加して

エスポワール北広島 沖田一磨

この研修は、昨年11月より3回に渡り開催されました。開催日はいつも悪天候で車のない僕にとっては会場に辿り着くまで、家に帰るまでも大変な研修ですが、そんな思いをしても苦にならない程、有意義な時間でありました。一番最初の際に講師の三瓶徹様からのメッセージに感銘を受けましたのでご紹介致します。

道の真ん中を歩いていると思ったら  
際を歩いていた  
ある時気づいたらその道から外れ  
どこをどのように歩いているのか分からず  
さまよって迷っているうちに事故にあった  
これまで歩いてきた道にもどろうかと想ったのだが  
ふるい道は無くなり新たな道がつけられたという  
分からないことで傷を負い  
分からないことで傷を負わせ  
分からないことで傷を負い負わせていることにも気づかない

最終日の「介護現場でのストレスとコーピングを考える」でのグループワークでは、どこのグループでも人材不足がストレスに大きく関わっている事を話し合われておりました。今回の研修を通じて学んだことを直ぐには活かせないかもしれませんが、道を見失いかけた時にはこの言葉を読み返そうと思います。

『会員事業所交流会』の報告

交流会は、87名（内、大人62名・子ども20名）が参加して「チーム（赤・白・青）対抗ミニ運動会」を北広島団地地域サポートセンターとともに体育館で行ないました。

準備体操から始まり、「チーム内自己紹介、〇×クイズ、玉入れ、紙飛行機飛ばし、借り物競争、ローリングボール」を行い、笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。



【チームで掛け声をするところ】



【大人も子どもに負けじと紙飛行機をつくります。】



【玉入れ】

当日、お手伝いいただいたスタッフの皆様、ありがとうございました。

北広島市介護サービス連絡協議会－正会員事業所従業員数一覧

平成27年10月1日現在

事業名	従業員総数	有資格者 (※一人で資格を複数保有する職員は、主となる資格を記載)																
		相談員(社 会福祉士)	ケアマネジャー	介護福祉士	ヘルパー (1級・2 級)	介護職(無 資格者)	医師	看護師	保健師	栄養士	理学療法士	作業療法士	言語療法士	歯科衛生士	柔道整復士	調理師	事務職	その他
高齢者支援センター	18名	5	9					2	2									
居宅介護支援事業所	33名	5	20	3				4								1		
訪問介護	155名	2		73	71	1		1		2					1	2	2	
訪問看護	21名							17			1	1				2		
通所介護	172名	16	1	41	30	26		38			1	1		7	4	1	6	
通所リハビリテーション	30名	3		17		3		4			2	1						
福祉用具貸与	4名															1	3	
特定施設入居者生活介護	90名	3	4	31	24	4		9	1	3		1			2	6	2	
認知症対応型通所介護	9名	1		6				1									1	
認知症対応型共同生活介護	180名	1	17	65	65	22		3								4	3	
小規模多機能型居宅介護事業所	36名		4	11	10	4		7										
介護老人福祉施設	202名	6	4	91	34	18	1	13		3		1		1	4	15	11	
介護老人保健施設	149名	5	5	53	18	7	2	30		2	4	2	3			14	4	
訪問リハビリテーション	3名										3							
介護療養型医療施設	55名	2	1	10	9		1	13		2	6	2	1	1		4	3	
合計	1,157名	49	65	401	261	85	4	142	3	12	16	9	5	1	8	11	50	35

(\*1)～実務者研修2、(\*2)～運転手2・保育士1・調理員1・社会福祉主事1・訓練介護助手1、(\*3)～福祉用具専門相談員3

(\*4)～調理パート2、(\*5)～調理員、(\*6)～清掃2・運転手1、(\*7)～管理当直者5・清掃員1・事務員1・管理栄養士2・用務員2、(\*8)～車両4、(\*9)～車両3

※通所リハビリテーションのえみの里順天通所リハビリテーションは介護老人保健施設(老保)の事業所に職員数記載

※短期入所生活介護の「北広島ショートステイ四恩園、短期利用施設聖芳園、東部緑の苑」は介護老人福祉施設(特養)の事業所に職員数記載

※短期入所療養介護の「エスポワール北広島、順天病院とえみの里順天短期入所」は介護老人保健施設(老保)の事業所に職員数記載

※居宅療養管理指導は除く

※未提出事業所6箇所



西岡正次（にしおか まさじ）氏

平成 18～25 年度まで、大阪府豊中市の雇用・就労支援施策を担当。福祉保健医療や子育て、教育、ひとり親、生活保護受給者など、従来の対象別の自立就労支援をつなぐ包括的な就労支援を展開する。現在、地域施策としての「働く」「就労支援」にこだわって、各地の仕組みづくりを応援している。A ‘(ダッシュ) ワーク創造館（大阪地域職業訓練センター）に所属。

- 参加対象 一般市民の方、町内会関係の方、商工会関係の方、民生委員・児童委員の方、就労支援や地域福祉にかかわる方、まちづくりに関心のある方
- 参加費 無料
- 主催 きたひろしま暮らしサポートセンターぽると（北広島市委託事業）
- 後援 北広島市社会福祉協議会、北広島市民生委員・児童委員連絡協議会
- 申し込み方法 事前に下記申込書に所属・氏名・連絡先をご記入の上、電話またはファックスで、ご連絡ください。当日参加も可能ですが、人数把握のため、事前の申し込みにご協力ください。

【申し込み・問い合わせ先】  
きたひろしま暮らしサポートセンターぽると （担当/千葉、吉田）  
北広島市中央3丁目8-4 三和ビル2F 202  
TEL 011-887-6480 FAX 011-373-6680  
E-mail: poruto@epoch.or.jp

●申し込み締め切り 平成28年3月3日（木）

※手話通訳や特別な配慮の必要な方は事前にお申し出ください。

シンポジウム参加申込書（平成28年3月3日（木）締め切り）

氏名	所属等	備考（手話通訳有無など）

連絡先（Tel・Fax など）